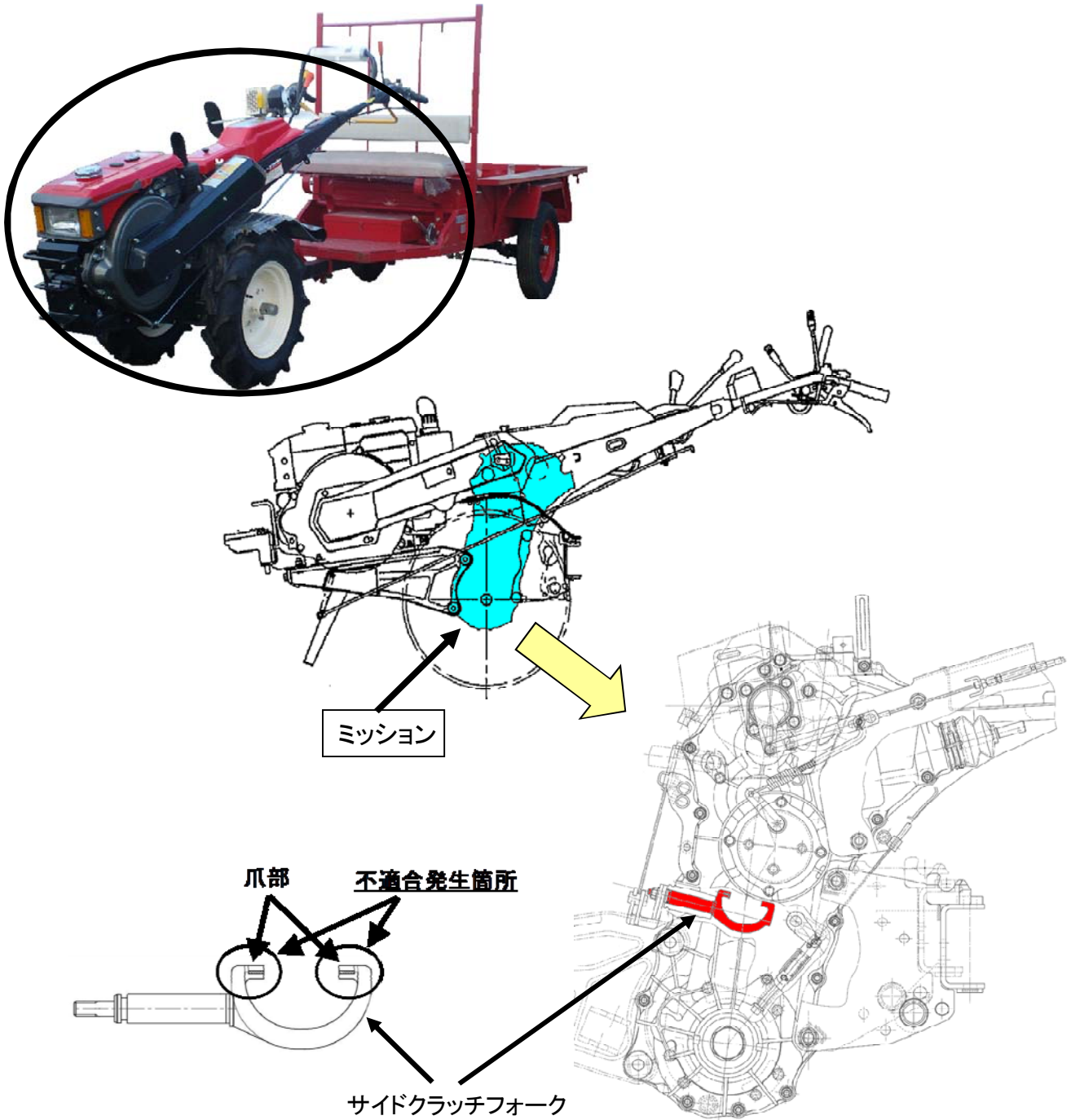


改善箇所説明図



不具合発生箇所

かじ取り装置において、ミッション内部のサイドクラッチを操作するサイドクラッチフォークの爪部に熱処理がされていないものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該サイドクラッチフォークの爪部が摩耗し、クラッチが切れなくなり、最悪の場合、かじ取り操作が困難となるおそれがある。

改善内容

全車両、良品のサイドクラッチフォークを組込んだミッションと交換する。

交換部品を示す。

識別

ミッション右側面給油口の上部にあるボルトに緑色のペイントを塗布する。